

タイ国・ウタイガス火力発電所 1号系列の営業運転開始について
～当社タイ国最大の IPP 発電所が運転開始、海外 IPP 持分出力 670 万 kW 超に～



(写真手前：1号系列、写真右奥：2号系列)

電源開発株式会社（本社：東京都中央区、取締役社長：北村雅良、以下「Jパワー」）がタイ国において参画しているウタイガス火力発電所1号系列（出力80万kW、以下「UT1」）が、本年6月1日に営業運転を開始しましたのでお知らせいたします。

ウタイガス火力発電所は、平成19年の新規IPP入札において落札した（平成19年12月10日お知らせ済）、ノンセン地点に続くJパワーがタイ国で参画する最大のIPP事業であり、Jパワーのタイ国現地事業会社 Gulf JP UT 社（Jパワーの出資比率90%）を通じて開発を進めてきたものです。平成24年10月24日にプロジェクトファイナンス契約を締結し（翌日お知らせ済）、同年11月より本格的な建設工事を実施してきました。

営業運転開始後は、電力購入契約に基づきタイ国電力公社（EGAT）に25年間にわたり電力を卸販売していきます。



【位置図】

UT1の営業運転開始により、Jパワーが参画する営業運転中の海外IPPプロジェクトは出力合計約2,035万kW（持分出力約679万kW）となりました。

なお、ウタイの2号系列については本年末の運転開始に向け、順調に工事を行っています。

以上

【別紙】タイ国における開発中・営業運転中のプロジェクト概要